

11月の 事務ごよみ

経理 税務

●年末調整の準備

経理担当者は年末に向けて毎月の定例事務のほか、冬季賞与の査定・計算・支給事務、年末調整など、多忙をきわめます。

特に年末調整については、11月から準備を進める必要があります。各種控除申告書などの関係書類については早めに入手し、社員に配付しましょう。

このとき、年末調整に関する注意事項や、控除を受けるために必要な控除証明書などが一覧できる資料を作成し、一緒に配るとよいでしょう。

年末調整に関する事務手続きや留意点については、10月20日発行の増刊特大号『令和3年版 年末調整の進め方と令和4年の税務・保険事務の手引き』を参照してください。

なお、例年11月上旬から12月にかけて開催されてきた国税庁による年末調整の説明会は、令和3年以降は実施しないことになりました。

年末調整の手順等を解説した動画やパンフレット、各種申告書などに関する情報は、国税庁ホームページの「年

末調整がよくわかるページ（令和3年分）から入手・閲覧できます。

●年末から年度末にかけての資金計画の見直しと資金手当て

冬季賞与の支給、歳末商戦など何かと資金が必要な時期を迎えます。年度末にかけての資金計画を見直し、借入れが必要な場合には、金融機関に提出する書類の準備を進めます。

「資金繰り表」「返済計画表」「業績説明書類」は、借入申込みに際して欠かせない資料です。

30[※]では、資金不足に陥らないための「資金繰り表」のつくり方と活用法について紹介しています。

●3月決算法人の中間申告・納税

3月決算法人は、11月が中間申告・納税の時期にあたります。

中間申告には、前事業年度の納税額の2分の1を納付する予定申告と、仮決算による実績申告の2種類があります。事務負担も含めて都合のよい方法を選択しましょう。

ただし、仮決算した場合の法人税額が前期基準額（前事業年度の確定法人税額の2分の1）を超える場合、選択できるのは予定申告による方法のみとなっています。

新型コロナウイルス感染症の影響などから、法人税や消費税についての中

間申告書を提出期限までに提出することが困難な場合は、提出期限の延長が認められます。詳しくは、国税庁のホームページを参照してください。

●インボイス（適格請求書）発行事業者の登録申請

令和5年10月から始まる「消費税のインボイス制度」開始に向けて、「適格請求書発行事業者」の登録申請が10月1日から始まりました。

インボイス制度が始まると、適格請求書発行事業者が発行する「適格請求書」か「適格簡易請求書」がなければ、消費税の仕入税額控除が受けられなくなります。顧客から適格請求書の発行を求められることが想定される場合は、早めに登録申請をしておきましょう。

申請書の審査には時間がかかることが予想されます。そのため、令和5年10月1日の制度導入と同時にインボイスが発行できるようにするには、導入半年前の令和5年3月31日までに登録申請手続きを行なうことを国税庁は推奨しています。

●歳末セールの税務対策

歳末セールの実施に際しては、値引販売や販促費の支出、アルバイトの人員費など、例月がない売上形態や費用が発生します。

また、新型コロナウイルスの感染対策のための支出も考えられます。

これらの費用は、営業の現場で突発的に発生するものも多く、税務上、不適切な処理をしてしまう可能性があり、費用支出・売上計上の方法についてチェックしておきましょう。

●得意先管理と売掛金の回収

冬物商戦用の仕入、3月決算法人の中間納税などの必要資金を確保するためにも、得意先管理を徹底し、売掛金の完全回収に努める必要があります。

営業に対して、滞留売掛金の状況や支払いの悪い得意先を資料にまとめるなどして、積極的に支援しましょう。

また、経理から残高確認書を送って残高確認を行なうことも、モレのない回収につながります。

26頁では、売掛金回収に向けた「得意先管理の勘どころ」について紹介しています。

●多忙時のミス撲滅

年末に向けての繁忙期には、処理の誤りやモレが生じがちです。慣れているつもりでも業務も気を抜かず、事前準備や確認作業など、ミスが起きにくい体制を整えることが大切です。

新型コロナウイルス感染症の影響から、例年とは異なる対応を余儀なくされるケースも多く、注意が必要です。



●冬季賞与の支給準備

11月も半ばになると、冬季賞与に関する情報が各種媒体で発表され、地域や業界ごとの相場もみえてきます。必要な資料を揃え、支給原資の検討や各人の考課・査定を始めましょう。

86頁では、中小企業の今冬賞与の支給相場を予測していますので、参考にしてください。

●採用内定者のフォローアップと次年度の採用準備

採用内定者は、入社までに様々な不安や迷いを抱くものです。特に内定の時期が早いと、内定から入社までの期間も長くなりますから、辞退者を出さないためにも、きめ細かな気配りが必要です。

自社資料の送付、こまめな連絡など、内定者へのフォローを積極的に行ないましょう。特に、新型コロナウイルスの感染対策から、オンラインでのやり取りが常態化しています。内定者が不安や孤独を感じないような配慮が求められます。

また、来春新卒者の選考が終われば、次年度の採用計画を立てるようになります。

採用人員を検討し、採用方法、告知を行なう媒体の選定、入社案内の作成、募集スケジュールの調整などを進めます。

●新型コロナウイルスに伴う標準報酬月額の特例改定の期間が12月まで延長に

昨年4月からことし7月までの間に新型コロナウイルス感染症の影響による休業により報酬が著しく下がった場合、健康保険・厚生年金保険料の標準報酬月額を、通常の随時改定（4か月に改定）によらず、特例により翌月から改定できます。

さらに、8月から12月までの間に新型コロナウイルス感染症の影響による休業に伴い報酬が急減した被保険者や、昨年6月からことし5月までに休業により著しく報酬が下がり特例改定を受けた被保険者についても、特例措置が講じられることになりました。

(1) ことし8月から12月までの間に、新たに休業により著しく報酬が下がった被保険者の特例

次の①から③のすべてに該当する被保険者が対象となります。

① 新型コロナウイルス感染症の影響による休業があったことにより、8月から12月までの間に、著しく報酬が下がった月が生じた被保険者

11月の 事務ごよみ

② 著しく報酬が下がった月に支払われた報酬の総額（1か月分）が、標準報酬月額に比べて2等級以上下がった被保険者（固定的賃金の変動がない場合も対象）

③ 本特例措置による改定内容に本人が書面により同意している

(2) 昨年6月からことし5月までに休業により著しく報酬が下がり特例改定を受けた被保険者の特例次の①から④のすべてに該当する被保険者が対象となります。

① 新型コロナウイルス感染症の影響による休業があったことにより、昨年6月からことし5月までに著しく報酬が下がり、特例措置による改定を受けた被保険者

② 7月までに休業が回復したことに
よる、随時改定に該当しない被保険者
③ 8月に支払われた報酬の総額（1か月分）が、通常の定時決定で決定された標準報酬月額に比べて2等級以上下がった被保険者

④ 本特例改定による改定内容に本人が書面により同意している

●労働時間の適正管理

厚生労働省は毎年、「勤労感謝の日」がある11月に労働時間適正化・過重労働解消等をテーマにしたキャンペーンを行っています。

例年、過重労働による健康障害の防止、賃金不払残業（いわゆるサービス残業）の解消について、リーフレットの配布等による周知・啓発活動を実施するほか、長時間労働等に関する情報受付窓口を設置するなど、監督指導等にも力を入れています。

繁忙期は不注意などから事故が発生する可能性も高まります。人手不足で過重労働になっている部署はないかなど、労務管理の状況を再確認しておくことが大切です。

また、テレワークなど、上長の目の届かない場所で勤務するケースが増えています。メリハリを付けた働き方をしないと、思わぬ長時間労働になっているケースがあります。

会社としては、労働時間を管理するだけでなく、長時間労働を防ぐための対策を十分に講じることが重要です。

総務 法務

●年賀状・カレンダー・手帳などの準備・手配

令和4年用のお年玉付き年賀はがきは11月1日から販売が開始されます。来年の干支は「とら（寅）」です。年

賀状の文案やデザインは早めに決めて、印刷などを業者に外注する場合は11月中に手配しましょう。

また、社内で年賀状を作成・印刷する場合は、年賀はがきの送付先リストをデータベース化しておく、後々の名簿管理にも役立ちます。

取引先に配付する来年のカレンダーや手帳なども時間に余裕をもって発注し、11月下旬には営業担当者に渡せるとよいでしょう。

●歳暮の手配

歳暮を贈る場合、11月下旬には発注し、12月上旬には相手先に届くよう手配します。

昨年の歳暮とことしの中元の送付先・贈答品一覧表を作成し、前もって各部署に回覧して、追加・訂正とランク付けをしてもらい、それを参考に何を贈るか決めるとよいでしょう。

●暖房器具・設備の整備・点検

11月になると、暖房が必要になってきます。暖房器具・設備は早めに整備・点検を済ませ、いつでも使えるように準備しておきましょう。

●火災予防対策

11月9日から15日まで、秋季全国火災予防運動が実施されます。

これを機に、社内で消防訓練を実施して、消火器の設置状況や操作方法の



民族の音楽 ロックンロールの誕生へ

北米への移民は17世紀に本格的になり、英・独・西・仏・蘭などから多くの白人層が渡り、アフリカの

黒人奴隷も多く運ばれてきた。1920年代、白人層の中で田園の暮らしを歌うヒルビリーが生まれ、アフリカ系住民の中にはリズムアンドブルースができ、融合する形でロックンロールが生まれた。(切絵・文＝前田尊)

確認、緊急時の避難経路・誘導方法などを周知徹底しておきましょう。

総務省消防庁は、老朽化消火器対策として、長期間使用しておらず腐食の進んだ消火器はレバーを操作しない、消火器を廃棄する際は、消火器リサイクル推進センターへ連絡することなどを呼びかけています。

また、非常階段や出入口周辺に商品などが山積みになっていないか点検します。屋外に段ボールなどを放置していると放火の原因にもなるので、不要なものは速やかに撤去しましょう。

●業務の進捗状況のチェック

年末年始を控え、何かと気忙しいなる時期です。各種申請や締切のある事項をピックアップして早めに業務計画を立て、モレやミスが生じないよう確実に処理を進めていきましょう。

来月の計画を立てるために

▽年末調整事務があります（増刊特大号『令和3年版 年末調整の進め方』と令和4年の税務・保険事務の手引き』を参照）

▽冬季賞与の支給に伴う社会・労働保険料、所得税の控除事務があります
▽固定資産税（都市計画税）第3期分の納期です（市町村によって納期が異なることがあるので要確認）